

監査報告書

平成 22 年 4 月 20 日

社団法人 物理探査学会
会長 六川 修一 殿

社団法人 物理探査学会

監事 五十嵐 邦彦



監事 河野 雄平



私たちは、社団法人物理探査学会の平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日までの平成 21 年度(第 9 期)における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳簿の閲覧など必要な監査手続きを用いて財産の状況を調査し、財務諸表等(貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書)の適正性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要な監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 財務諸表等は適正であると認める。
- (2) 事業報告の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事項はないと認める。

以上